

国語科教育特論

科目ナンバリング ESS-401
選択 2単位

坂本 喜代子

1. 授業の概要(ねらい)

国語科は、言葉による見方・考え方を働かせ、正確に理解し適切に表現することを通して、国語に関する資質・能力を育成することを目指す教科である。本授業では、言葉による見方・考え方について探究し、国語に関する資質・能力である「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力」に関連づけるための指導力の育成を目指す。

2. 授業の到達目標

- ・国語科教育における見方・考え方について理解することができる。
- ・国語科の新旧の学習指導要領を比較し、その共通点と相違点を比較することができる。
- ・模擬授業のリフレクションを通して、国語科の資質・能力を育てる視点をもつことができる。

3. 成績評価の方法および基準

・平常点90%、学習内で行う学習活動への参加、指定課題の提出、レポート等。本授業は全回出席することが基本である。

4. 教科書・参考文献

教科書

文部科学省 小学校学習指導要領解説 国語編 東洋館出版

藤森裕治 学力観を問い直す国語科の資質・能力と見方・考え方 明治図書

渡辺貴裕 小学校の模擬授業とリフレクションで学ぶ授業づくりの考え方 くろしお出版

5. 準備学修の内容

- ・テキストの該当箇所を読んだ上で出席すること。

6. その他履修上の注意事項

- ・主体的に参加し、提出物の締切は厳守すること。

7. 授業内容

- 【第1回】 国語科における資質・能力とは何か
- 【第2回】 国語科における「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力」とは何か
- 【第3回】 国語学力を育てるにはどうしたらよいか
- 【第4回】 言葉の学びにおける見方・考え方とは何か
- 【第5回】 リフレクションの方法とその意義
- 【第6回】 模擬授業実践とリフレクション①
- 【第7回】 模擬授業実践とリフレクション②
- 【第8回】 模擬授業実践とリフレクション③
- 【第9回】 模擬授業実践とリフレクション④
- 【第10回】 模擬授業実践とリフレクション⑤
- 【第11回】 模擬授業実践とリフレクション⑥
- 【第12回】 模擬授業実践とリフレクション⑦
- 【第13回】 模擬授業実践とリフレクション⑧
- 【第14回】 模擬授業時リフレクションをふりかえる
- 【第15回】 国語科における資質・能力の再考